

教父研究会活動報告

(一〇一年二月～一〇二年九月)

第一四一回教父研究会

二〇一二年九月二九日（土）

聖心女子大学

（シンボリズム・シンポジウム）

第一三八回教父研究会
二〇一一年二月三日（土） 聖心女子大学
寺川泰弘氏「ヨアンネス・クリマクスにおける「神の前に立つ人間」とは誰か？」

リアナ・トルファシュ氏「ディオニシオス・アレオパギテースのシンボル解釈とその原理—聖書における若干の実例—」

第一三九回教父研究会
二〇一二年三月三日（土） 聖心女子大学
津田謙治氏「テルトゥリアヌス『マルキオン反駁』における場所と二神論の問題」

中西恭子氏「ガリラヤ人駁論」とナジアングスのグレゴリオス『ユリアヌス駁論』における神話と象徴解釈
坂田奈々絵氏「シュジエールの光—擬ディオニュンオスとの類似と断絶について」

教父研究会役員

名譽会長 加藤信朗

会長 宮本久雄

運営委員 柴田 有・宮本久雄・水落健治・荒井洋一・

（アウグスティヌス・シンポジウム）

特別講演 加藤信朗氏「永遠と時間—アウグスティヌス『告白録』第一卷をめぐって」

特定質問

荒井洋一氏、田内千里氏、佐藤真基子氏、山田庄太郎氏

坂田奈々絵 庶務担当 田内千里・袴田玲・海老原晴香

事務局所在地

〒一九二一〇二一九三

東京都八王子市東中野七四二一一

中央大学文学部 土橋研究室

『パトリスティカ』 投稿規定

1. 本誌への投稿は、教父研究会での口頭発表を前提とする。発表を希望する会員は、原則として、発表前年の一月末日までに事務局宛にメールにて申し込むこと。事務局のメールアドレスは、以下のとおり。

tsuchi@tamacc.chuo-u.ac.jp

2. 投稿原稿の締め切りは、発行年の三月末日とする（依頼原稿は必ずしもこの限りではない）。

3. 本誌は投稿原稿に限り、査読制を採用している。原稿の採否、及びその取り扱いは、提出原稿を審査のうえ、運営委員会が決定し、投稿申込者に通知する。

4. 原稿の字数は、一六、〇〇〇字以内

縦書き（欧文タイトルを付す）